

ネイティブジイソプロピルフルオロホスファターゼ

Cat. No. NATE-0183

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、ジイソプロピルフルオロホスファターゼ (EC 3.1.8.2) は、次の化学反応を触媒する酵素です: ジイソプロピルフルオロホスフェート + H₂O ⇌ ジイソプロピルリン酸 + フルオリド。したがって、この酵素の二つの基質はジイソプロピルフルオロホスフェートと H₂O であり、二つの生成物はジイソプロピルリン酸とフルオリドです。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、特にリン酸トリエステル加水分解酵素に分類されます。二価カチオンという一つの補因子を使用します。この酵素を阻害することが知られている化合物は、少なくとも一つのキレート剤です。

別名 EC 3.1.8.2、DFPase; タブナナーゼ; ソマナナーゼ; 有機リン酸無水酵素; 有機リン酸無水化酵素; OPA無水化酵素; ジイソプロピルホスホフルオリデース; ジアルキルフルオロホスファターゼ; ジイソプロピルホスホフルオリデート加水分解酵素; イソプロピルホスホフルオリデース; ジイソプロピルフルオロホスホネート脱ハロゲン酵素; 9032-18-2

製品情報

EC番号 EC 3.1.8.2

CAS登録番号 9032-18-2

活性 > 30 ユニット/mg

単位定義 1ユニットは、pH 8.1および22°Cで1μmolのジイソプロピルフルオロリン酸を1分間に加水分解する酵素の量に相当します。

使用法とパッケージング

包装 底なしのガラス瓶。内容物は入された融合コーンの内部にあります。